

高志

令和3年7月12日 第20号



1 学年 PTA 行事「SNS 講演会」

令和3年6月24日1学年生徒、保護者を対象とした「SNS 講演会」を新潟少年サポートセンター渡邊美香様より講演して頂きました。インターネット社会の急速化によりスマートフォンやタブレットが必須となる現状の中で SNS を使用する際のマナーや危険性を学びました。正しく使用するには便利ですが、トラブルの多くがコミュニケーションアプリや SNS 等の書き込み掲載が原因であることから以下のことに気を付けることが大切です。

- ・常に相手の気持ちになって利用する。
- ・過去の書き込みが自分自身の未来へ影響を及ぼす恐れがある。
- ・ネット友達は相手が年齢を偽っている可能性が大きい。わいせつな写真や裸の写真は絶対に誰にも送らない。
- ・悪口、嘘は書き込まない。悪口はいじめ。いじめは犯罪であるということ。
- ・個人情報には要注意。世界と繋がっていることを忘れない。
- ・スマホ依存（ゲームなどの課金など）で入院しないと治らないケースもある。
- ・自転車に乗りながらスマートフォン、イヤホンを使用すると気を取られて痴漢や性犯罪に合いやすいので注意する。

万が一、トラブルに巻き込まれて困った場合は『フィルタリングサービス』⇒犯罪の被害に合うきっかけとなるような危ないサイトへアクセス出来なくなるサービスを活用するなど絶対に1人で抱え込まず先生や保護者に相談することの重要性を学びました。

〈保護者より〉中学に進学しスマートフォンの使用が身近になり、子供とインターネットの使い方について話す良いきっかけになりました。何気なく使用しているインターネットで他人を傷つけてしまったり、いじめにつながってしまったりする恐れがあると知りました。使い方を一歩間違えると怖いことにつながるのだということをもう一度子供と話し合い、スマートフォンを使用するにあたって「相手のことを考える」事のできる人になってほしいと思います。

(編集：PTA 広報部員)